



フェロモン剤（交信攪乱用）
アリマルア・オリフルア・トートリルア・ピーチフルア剤

コンフューザー[®]AA

農林水産省登録 第23097号
(信越化学工業(株)登録)

性状：淡黄色透明油状液体
毒性：普通物（毒物及び劇物に該当しないものを指していう通称）
危険物：第四類第三石油類
有効年限：2年
包装：60本 × 60

有効成分：(Z)-10-テトラデセニル=アセタート・・・28.0%
(E,Z)-4,10-テトラデカジエニル=アセタート・・・12.2%
(Z)-8-ドデセニル=アセタート・・・5.4%
(Z)-11-テトラデセニル=アセタート・・・19.9%
(Z)-9-テトラデセニル=アセタート・・・3.9%
10-メチル-ドデシル=アセタート・・・0.50%
(Z)-9-ドデセニル=アセタート・・・1.0%
11-ドデセニル=アセタート・・・0.60%
(Z)-11-テトラデセン-1-オール・・・0.24%
(Z)-13-イコセン-10-オン・・・18.1%

殺虫剤分類 **—**

コンフューザー[®]は信越化学工業(株)の登録商標です。

特長

- 性フェロモン剤の有効成分は微生物等により容易に分解されるため、環境にやさしい防除剤です。
- 性フェロモン剤は、殺虫剤と比べても一般的に抵抗性がつきにくいとされています。
- 作物への残留も心配なく、輸出用作物にも使用できます。
- 殺虫剤の散布回数の削減が期待できます。

適用病害虫名及び使用方法

作物名	使用目的	適用病害虫	使用量	使用時期	使用方法
果樹類	交尾阻害	キンモンホソガ ナシヒメシンクイ リンゴコカクモンハマキ リンゴモンハマキ モモシンクイガ ミダレカクモンハマキ	120～150本/10a (52g/100本製剤)	成虫発生初期 から終期	ディスペンサーを対象作物の枝に挟み込み、または巻き付け設置する。

使用上の注意事項

- 本剤は、果樹類のキンモンホソガ、ナシヒメシンクイ、ミダレカクモンハマキ、リンゴコカクモンハマキ、リンゴモンハマキ及びモモシンクイガの各成虫の交尾を連続的に阻害し、交尾率を低下させることによる次世代の密度低下を目的としていますので、これらの成虫発生初期から比較的広範囲な地域で使用することをおすすめします。
- 対象害虫が高密度に存在する場合には状況に応じて天敵に影響の少ない殺虫剤を併用することをおすすめします。
- 本剤は対象作物の枝に巻き付け、対象地帯に均一になるように設置してください。また、標準的な使用量は10アール当り、120～150本ですが、立地条件や風向、傾斜等により効果が振れる場合がありますので、諸条件から判断して、必要な場合は使用量の範囲内で、特に周辺部に多めに設置することをおすすめします。
- 急傾斜地、風の強い地域等本剤の濃度を維持するのが困難な地域では使用しないでください。
- 製剤を直接ふれた手で収穫物を触ると臭いが移るおそれがあるので手を洗ってください。
- 外装のアルミ箔袋を開封したまま放置すると有効成分が揮散しますので、必ず使用前に開封し、使いきってください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

安全使用上の注意事項

- 本剤は皮膚に対して刺激性がありますので、皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には、直ちに石けんでよく洗い落してください。
- 危険物第四類第三石油類に属するので火気には十分注意してください。

保管に関する注意事項

- 火気をさけ、直射日光が当たらない冷暗所（5℃以下）に密封して保管してください。